

# 小さな女の子のスモッキングワンピース

※クロバースモッキングプレートの使い方は商品付属の説明書をご覧ください。



デザイン・制作・プロセス指導／佐々木祥子

## 【作り方】

①生地を粗裁ちします。

出来上がりサイズ

80cm

身幅約 28cm、着丈約 38cm

90cm

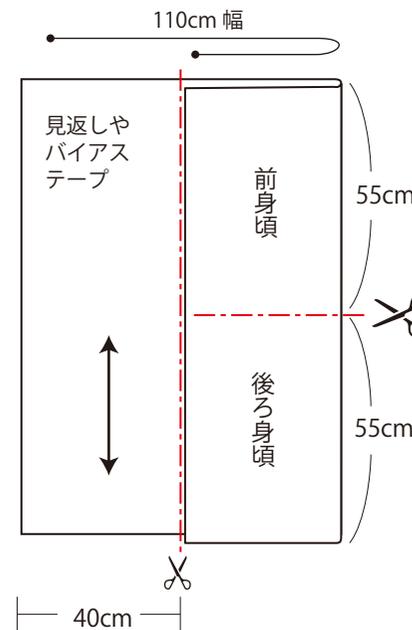
身幅約 29cm、着丈約 43.5cm

100cm

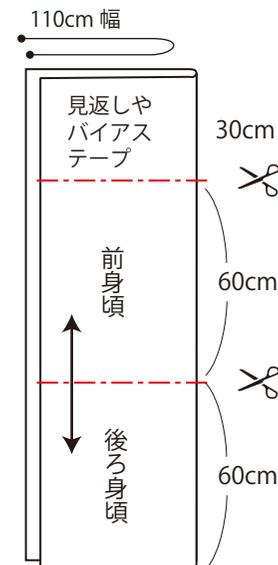
身幅約 30cm、着丈約 49cm

○画像は 90cm サイズです。

80・90cm サイズの場合



100cm サイズの場合



<用具> 57-783  
クロバースモッキングプレート<7mm>  
<https://clover.co.jp/products/57783>

24-412  
水性チャコペン<青 細>  
<https://clover.co.jp/products/24412>

57-039  
フランス刺しゅう針 No.3~9 取合せ  
<https://clover.co.jp/products/57039>

ソーイング用品一式、ミシン、アイロンなど



<材料> 生地 80・90cmサイズ／110cm幅 110cm  
100cmサイズ／110cm幅 150cm

※ブロード、薄手のダンガリー、シーチング、  
コットンサテンなどがおすすめ

薄手接着芯  
25番刺しゅう糸  
(ピンク、薄いピンク、白、黄色、グリーン)  
プラスナップ80cmサイズ／9mm 2個  
90・100cmサイズ／13mm 2個

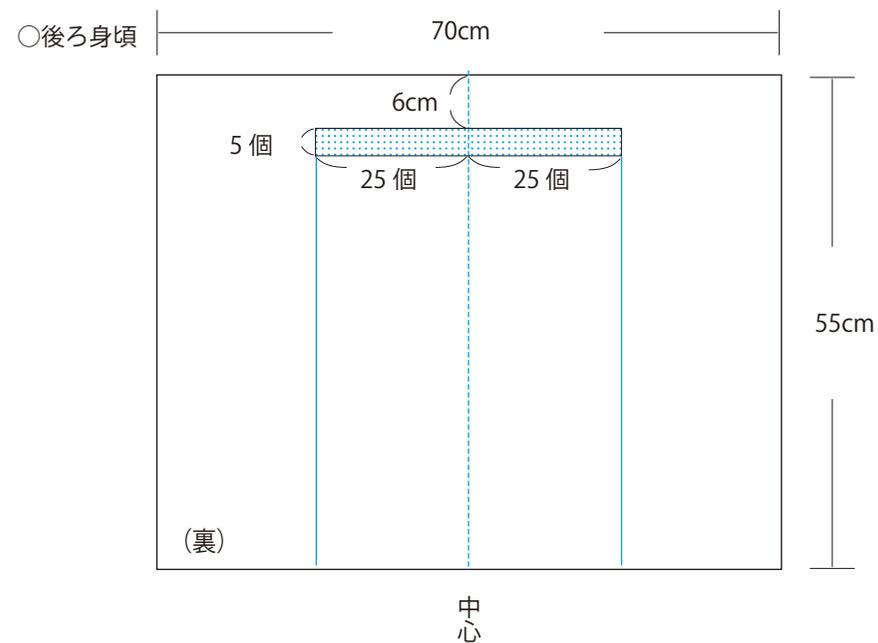
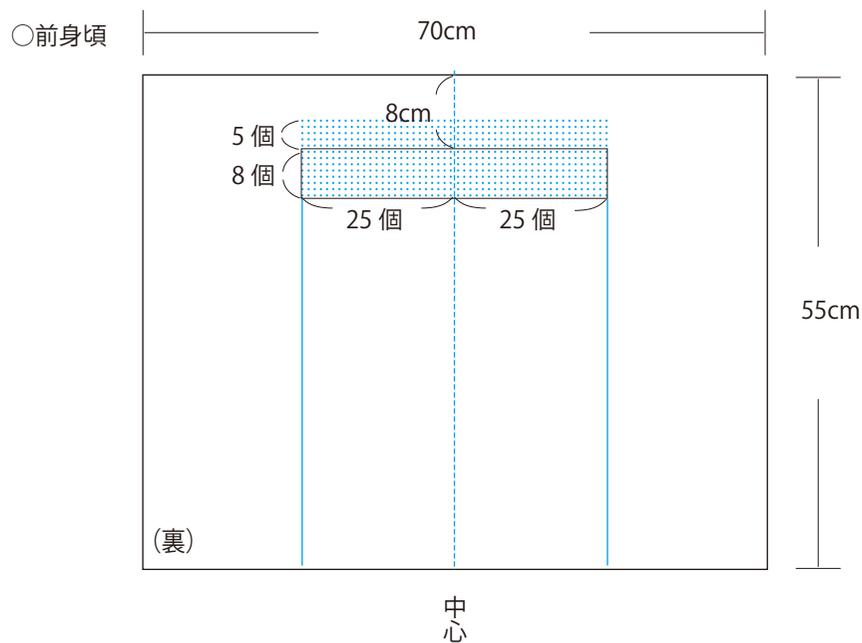
しつけ糸  
ミシン糸、手縫糸

## <注意>

綿ローンやタナローンなどの  
薄手の生地を使用する場合は、  
刺繍の幅が狭くなるので、試  
し刺しをして確認する必要が  
あります。

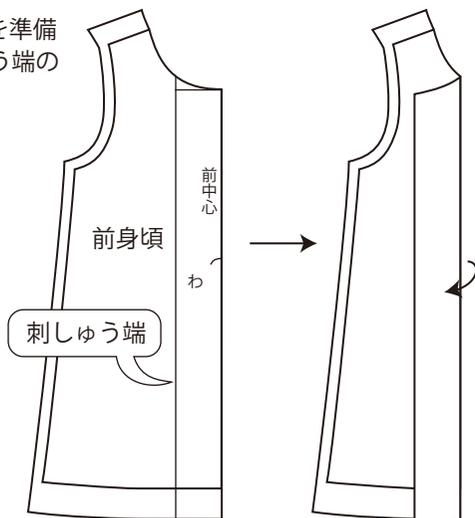
90cm サイズで説明しています。

②クロバースモッキングプレート<7mm>と水性チャコペンで、図の位置にしるしをつけます。左右端を裾までの伸ばしてしるしを付けます。

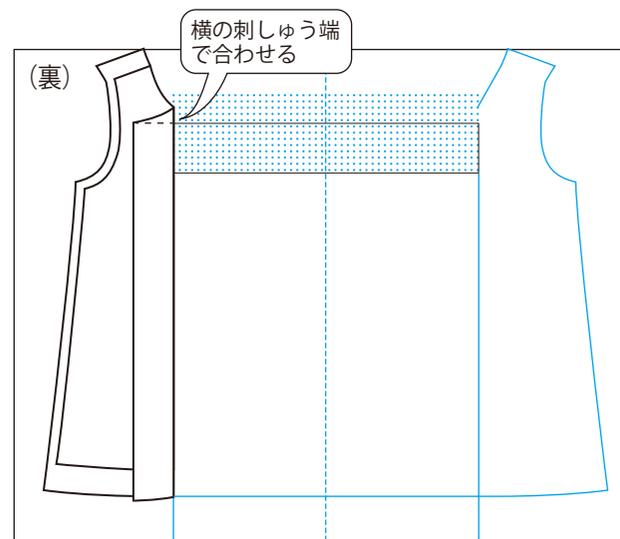


③首周り以外を裁断します。

-1) 実物大型紙を準備し、縦の刺しゅう端の線で折ります。

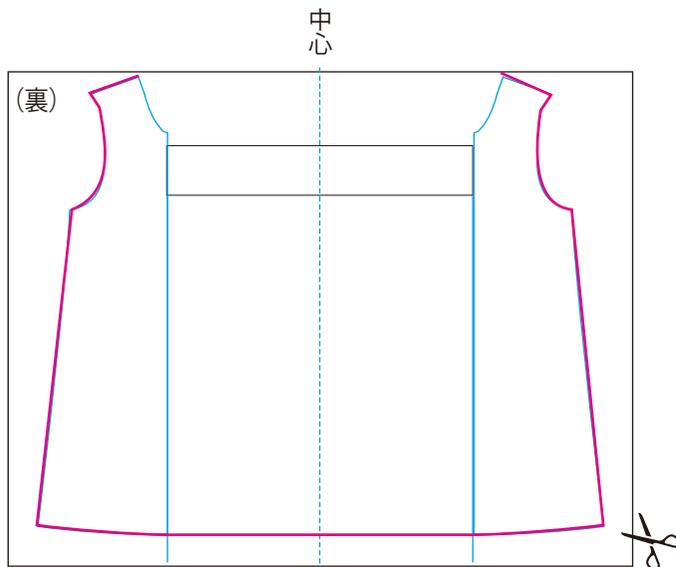


-2) 刺しゅう端と合わせて、水性チャコペンでしるしを付けます。

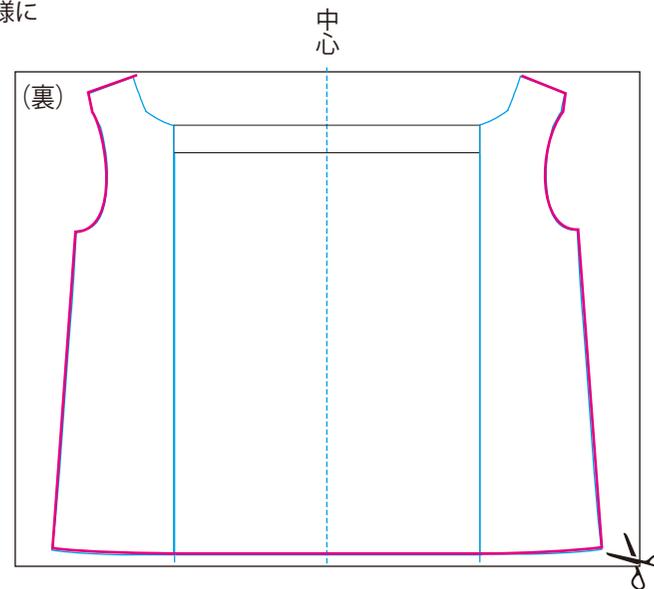


**クロバー株式会社**

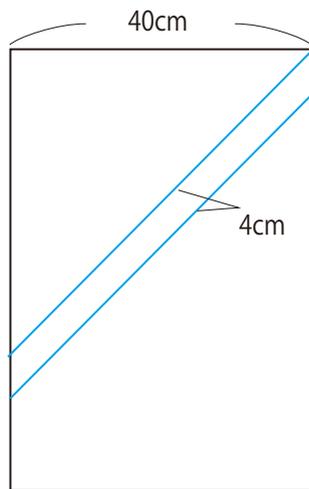
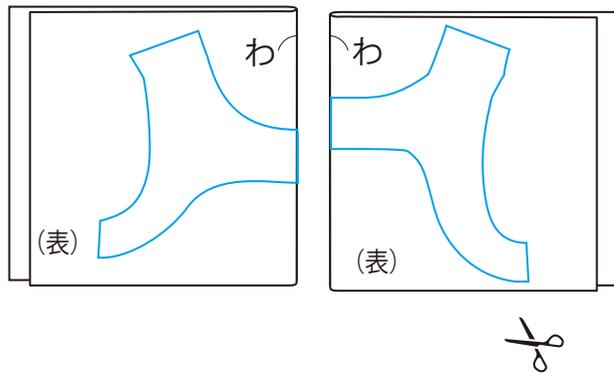
-3) 首周り以外を裁断  
します。



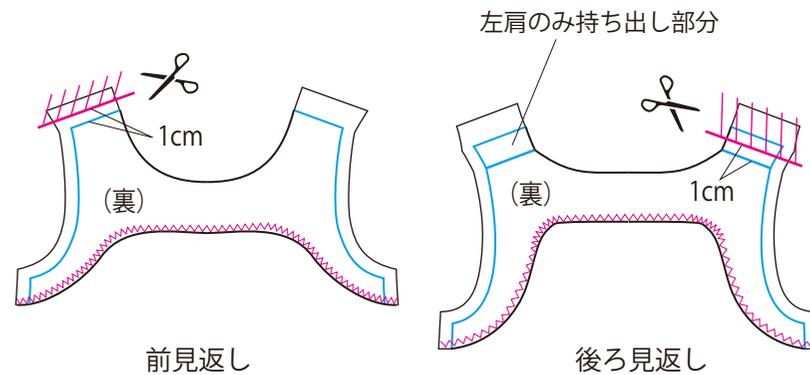
-4) 後ろ見頃も同様に  
します。



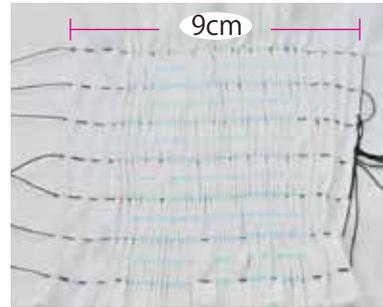
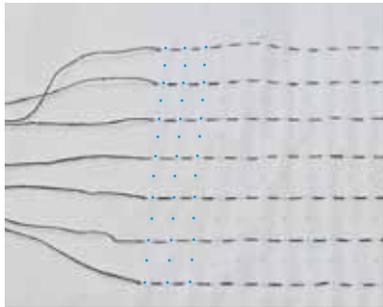
④見返しとバイアステープも裁断し、見  
返しには接着芯を貼りしるしを付けます。



⑤右肩の余分なぬいしろはカットします。  
下部分にジグザグミシンをかけます。



⑥スモッキングの準備をします。

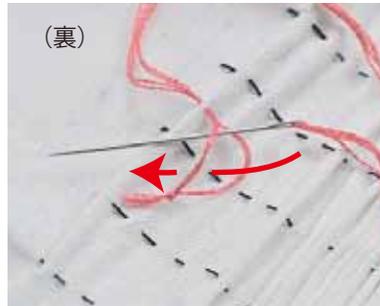
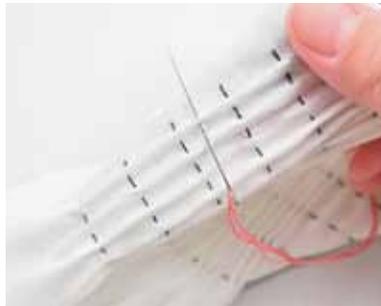


1) しつけ糸で、点をすくうように、一段おきになみぬいします。写真は前見頃。後ろ見頃は3本なみぬいします。

2) 糸を引いてプリーツを作ります。なみぬいた糸は抜けないように結びます。

⑦最初の糸の止め方

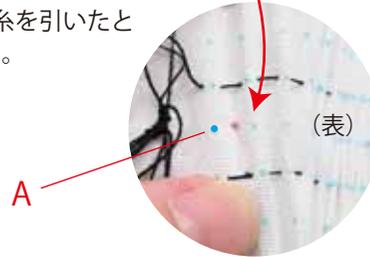
刺し始めの位置は、針を生地に刺した状態で表に戻し、場所があっているか確認すると良いでしょう。



1) No.7の刺しゅう針に、薄いピンクの25番刺しゅう糸2本を輪にして玉結びし4本取で使用します。こうすると糸抜けがよく、生地負担がかりにくい。

2) しるしの4段目の、図案のAの位置の裏側のプリーツの山（表ではプリーツの谷）を一目すくい、引き切る前に玉結びの前で輪を潜らせる。

3) 糸を引いたところ。



本番を刺す前に、半分の幅で試し刺しをして、糸の引き具合など確認してみましょう。

スモッキング刺しゅうにおすすめの針



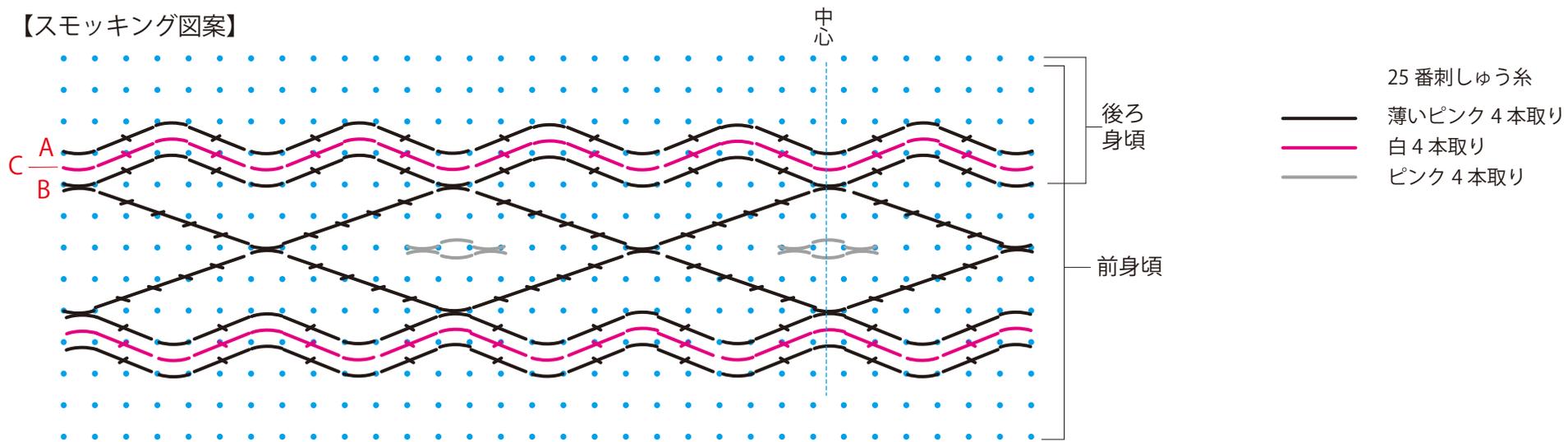
糸が何本取りかで、針を使い分けます。この作品では、2本取りを輪にして使うので、No.7の針を使います。

57-039  
フランス刺しゅう針 No.3~9 取合せ

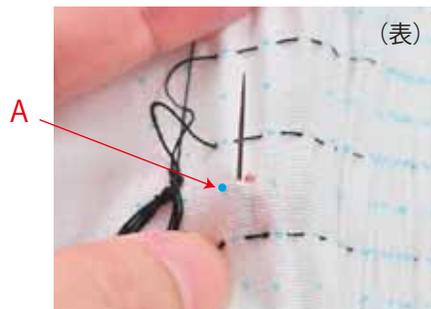
糸の通しやすい長穴、布通りの良い尖った針先です。

※説明用に、わかりやすい色の糸で半分の幅で刺しています。実際は③で裁断した布に刺します。

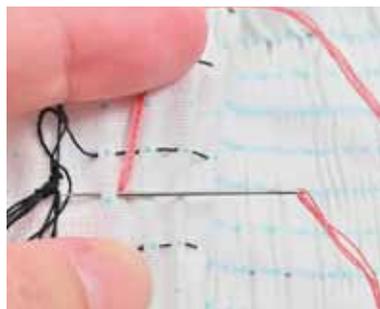
【スモッキング図案】



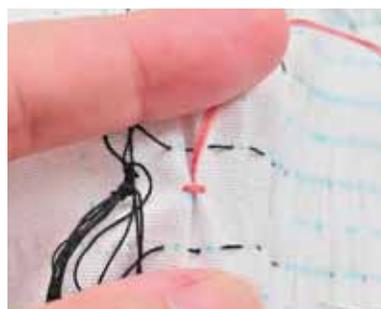
⑧ウェーブステッチ ※わかりやすい色の刺しゅう糸で、説明用に半分の幅のみ刺しています。



1) 針はプリーツの谷 (⑦で止めた糸の横あたり) から出す。



2) 左の点の少し上をすくいます。



3) 右の点を同様にすくい糸を引きます。

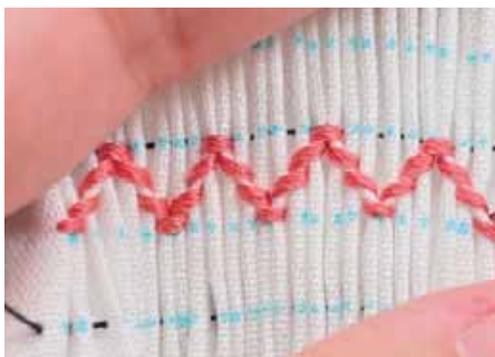


4) 点と点の間のひだをすくいます。



5) 右の点の少し下をすくいます。

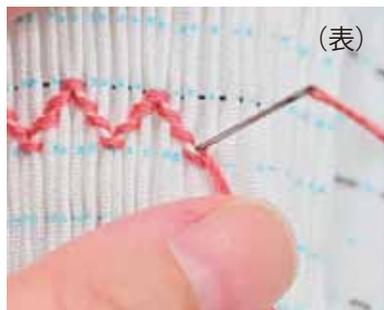
6) 図案のように刺し進めます。



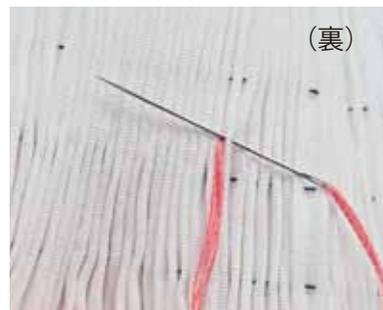
POINT

点をすくうと、場所によっては、プリーツ寄せの糸まで縫い込んでしまいます。最後にプリーツ寄せの糸は抜いてしまうので、刺しゅうに巻き込まないようにします。プリーツ寄せの糸がないところの点もウェーブの幅を均一にするために、同様にすくいます。

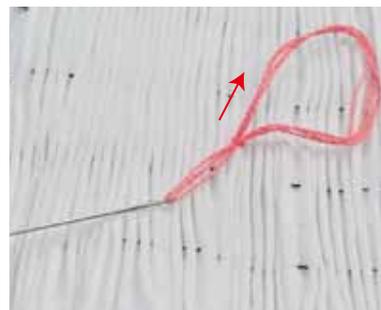
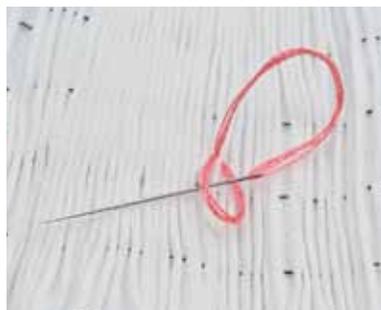
7) 糸の止め方 (表に出てこない玉どめの方法)



(表)



(裏)



-1) 刺し終わりはプリーツの谷に針を落とします。

-2) 隣のプリーツを少しすくいます。

-3) 針を抜いて、輪になっている糸に針を通す。

-4) 生地から出ている糸を引っ張ると輪が縮む。もう一つ輪ができる。

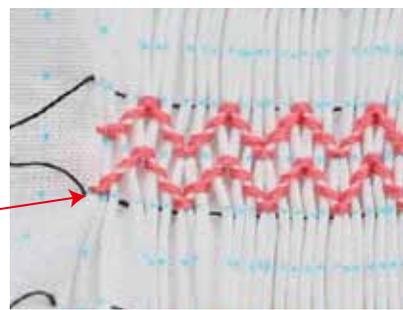
-5) さらに針をくぐらせる。



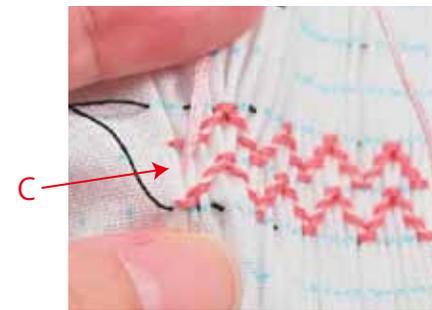
-6) 糸を引っ張って、輪をしめると玉どめの出来上がり。



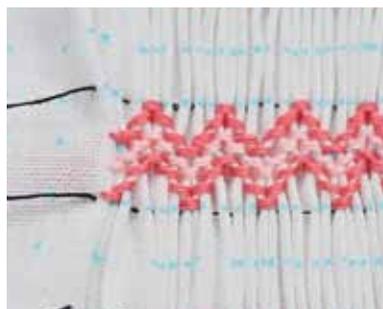
-7) 5mm 程度残して糸を切ります。



8) 図案の B の位置から同じ色の糸で同様にウェーブステッチをします。



9) 白の刺しゅう糸 (写真では薄ピンク) を、A と B の中間、図案 C の位置に出す。

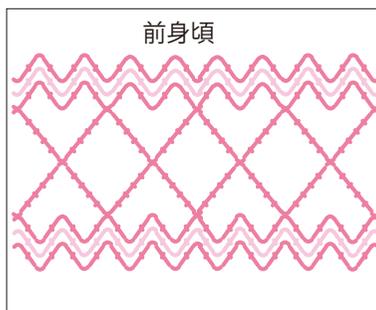


10) 先の 2 本のステッチの真ん中をすくっていくと、平行の 3 列が綺麗に並びます。



後ろ身頃

後ろ身頃はここまでで終了です。

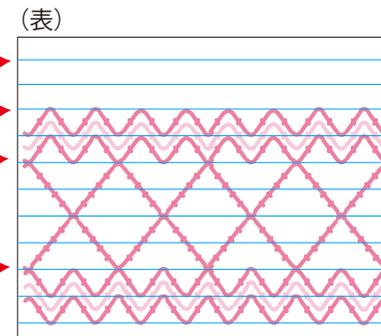
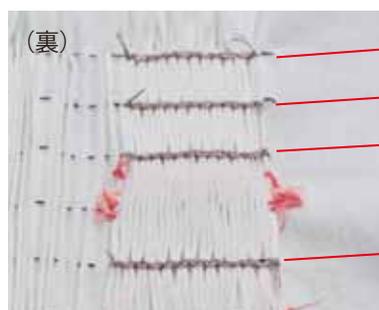
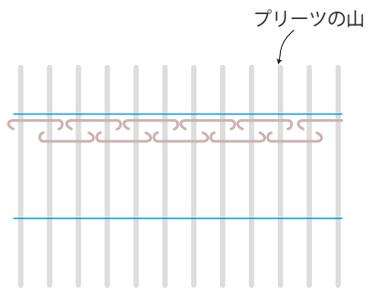


前身頃

前身頃は続けて図案通りに刺します。

⑨裏側にステッチ

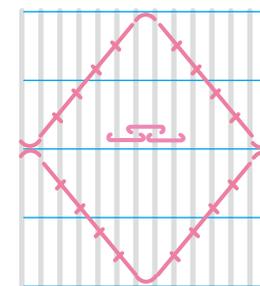
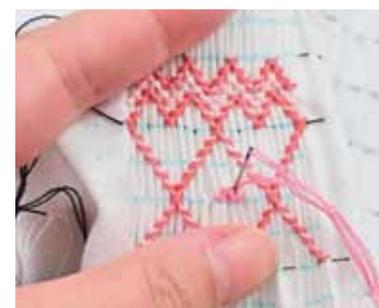
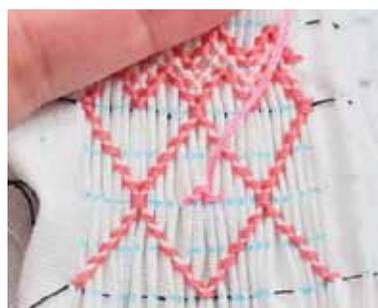
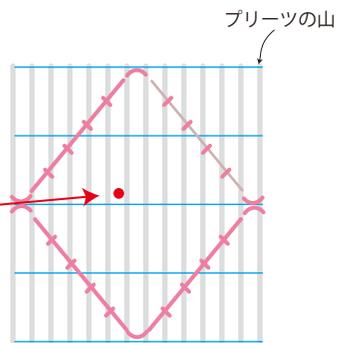
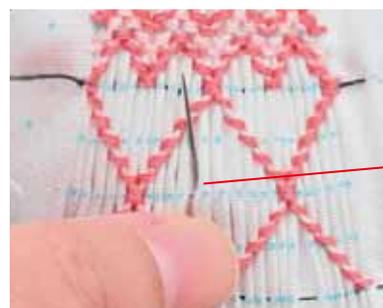
※わかりやすい色の刺しゅう糸で、説明用に半分のみ刺しています。



1) 白（生地と同じ色）の25番刺しゅう糸2本取。プリーツを寄せた糸を巻き込まないように、糸の下側をすくってケーブルステッチを刺します。

2) 前見頃には4本刺します。表に刺しゅうがないところにも刺します。後ろ見頃には上2本刺します。これで刺しゅうが伸びるのを防ぎます。

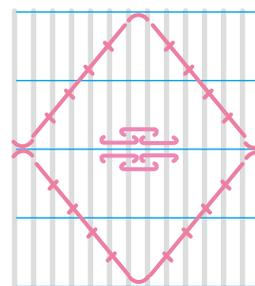
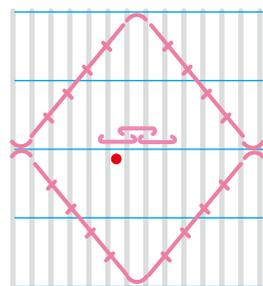
⑩フラワレットステッチ



1) 2本取りを輪にした4本取りで図の位置から針を出す。

2) ケーブルステッチの要領で、写真のように刺します。

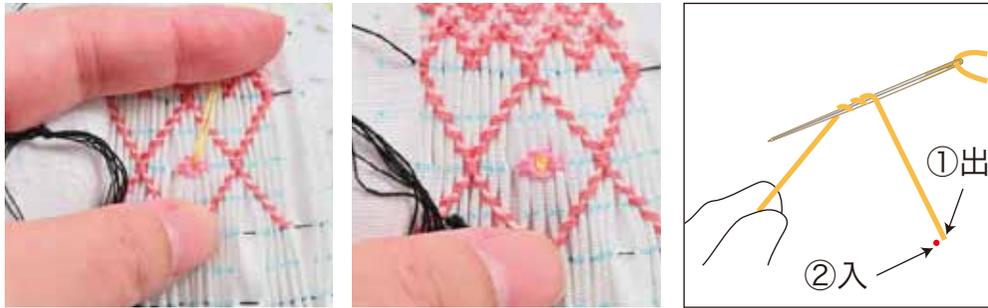
3) プリーツの谷に針を落とす。玉どめはしない。



3) 1) の下辺りから針を出す。

4) 水平の線対称になるよう、同様にステッチ。プリーツの谷に針を落として、裏で玉どめをします。

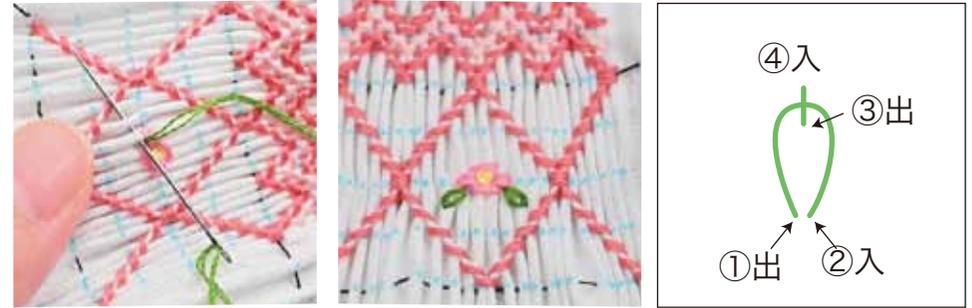
### ⑪ フレンチノットステッチ



花芯は4本取のフレンチノット2回巻きです。フレンチノットがプリーツの中に埋まってしまったら、針の先で掘り出してください。

針を出し、糸を2回巻いてすぐきわに入れます。糸が緩まないよう注意。

### ⑫ レゼーデージーステッチ

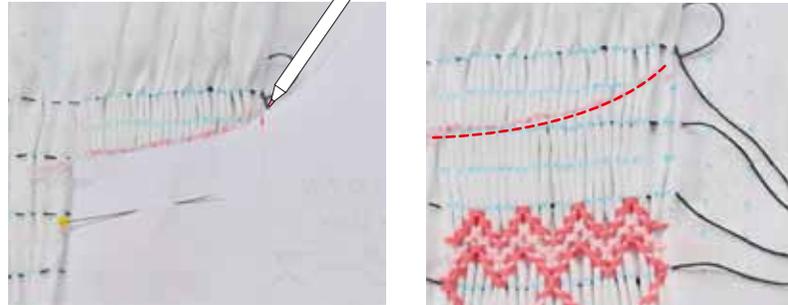


葉っぱを刺します。グリーンの2本取りでレゼーデージーステッチです。葉の方向に変化をつけると楽しいです。

### ⑬ ブロッキング

スマッキング刺しゅうが刺せたら、スチームアイロンで、刺繍の裏と表からたっぷりのスチームを与え、プリーツを整えます。アイロンは刺しゅうに当てないよう、浮かせてスチームだけかけるようにします。冷めるまで動かさず置いておきます。

### ⑭ 裁断



1) 型紙を刺しゅうの位置に合わせて、プリーツの上にチャコペンで襟ぐりを写す。

2) 写した線の内側2ミリ程度のところをミシンで縫う。普通の針目でOKです。

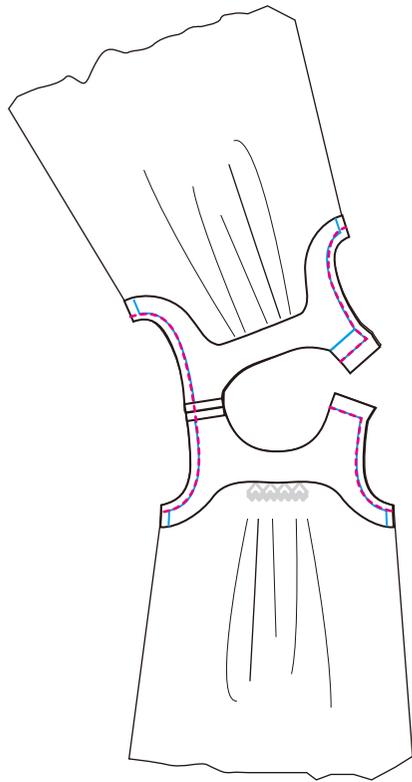


3) ミシンで縫ったら裁断します。ミシンで止まっているのでバックステッチを切っても大丈夫です。⑤の見返しと同様に右肩の不要な部分をカットします。

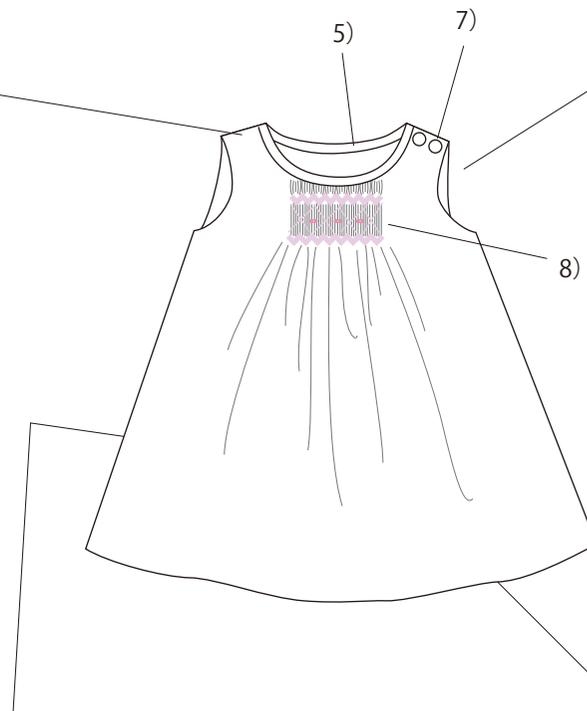
## ⑮仕立てます

1) 前見頃と後ろ見頃を中表に合わせて、右肩を縫い、ぬいしろを割っておく。  
見返しも同様にする。

2) 見頃と見返しを中表に合わせ、袖ぐり、肩、肩の持ち出しを縫う。余分なぬいしろはカットし、カーブ部分のぬいしろに切り込みを入れ、表に返す。



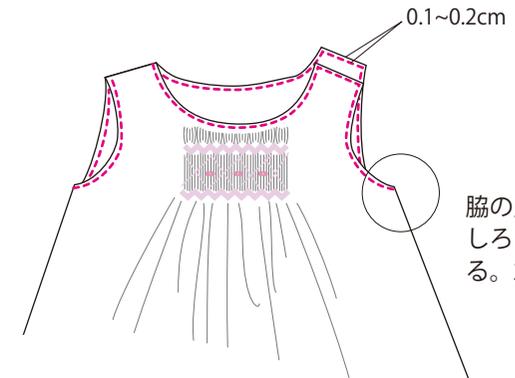
3) 前後見頃脇にジグザグミシンをかける。前見頃と後ろ見頃を中表に合わせて、見返しと続けて脇を縫う。左右とも。



6) 裾を1.5cmの三つ折りにしミシン。アイロン定規を使うと便利です。

7) プラスナップを指定の位置につけます。

4) アイロンで整え、袖ぐり、肩、持ち出し部分にステッチ。襟ぐりも仮止めミシンをしておく。



5) 襟ぐりにバイアステープでパイピングする。

8) プリーツ寄せのしつけ糸を抜いて完成です。

※しつけ糸を縫い込まずに刺しゅうできていると、するっと糸が抜けます。抜けない時は、ハサミで切って、目打などで取ります。

この作品は、「真夏の女の子服／プリーツスカートのワンピース」の型紙をアレンジして制作しています。部分縫いは下記作り方ページもご参照ください。

[https://clover.co.jp/s\\_kids/contents01.html](https://clover.co.jp/s_kids/contents01.html)